

ApresiaLightGM200 シリーズ

Ver. 2.00

リリースノート

**APRESIA Systems 株式会社**

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2021年7月15日	新規制定
A	2022年6月24日	Ver.2.00.01 対応 既知問題の情報追加 - APLGM200-20000-ER004 ~ ER021

# はじめに

本リリースノートは、ApresiaLightGM200 シリーズのファームウェアについて説明するものです。ファームウェアに関しての重要な情報が記載されていますので必ずお読みください。

## 対象バージョン

本リリースノートの対象バージョンは Ver.2.00.00~2.00.01 です。

最新リリースバージョン	Ver.2.00.01
前回リリースバージョン	Ver.2.00.00

## 適応機種一覧

対象バージョンを使用可能な機種を以下に示します。それ以外の機器では、対象バージョンを適用しないでください。

シリーズ名称	製品名称
ApresiaLightGM200 シリーズ	ApresiaLightGM212GT-SS, ApresiaLightGM220GT-SS ApresiaLightGM228GT-SS

## 輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

## 商標一覧

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

# APLGM200 Ver.2.00.01 リリース情報(2022年6月)

## 仕様変更

APLGM200-20001-RC001

内容 装置本体前面の BUZZER STOP ボタンと RESET ボタンの動作で、長押しが 5 秒継続した時点で長押しのアクションを実行するように変更しました。Ver.2.00.00 では、長押しを 5 秒以上継続して、ボタンを離れた際に実行されます。

関連 -

APLGM200-20001-RC002

内容 ストームコントロール機能で、指定可能な制限しきい値に Opps を追加しました。

関連 -

## 修正

APLGM200-20001-RC003

内容 SNMP エージェント機能で、特定の MIB 情報に SNMP でアクセスした場合に再起動する問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER004

APLGM200-20001-RC004

内容 SNMP エージェント機能で、SNMP エージェントの待ち受けポートを 162 もしくは 520 に設定すると、装置の動作が不安定になる問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER005

APLGM200-20001-RC005

内容 copy コマンドで不正な秘密鍵ファイルを適用すると再起動する問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER006

APLGM200-20001-RC006

内容 no web-authentication ttl コマンドを使用する場合に、interface を指定せずに実行すると再起動する問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER007

APLGM200-20001-RC007

内容 Web 認証において、特定の HTTP 要求を受信すると再起動する問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER008

APLGM200-20001-RC008

内容 DHCP スヌーピング機能において、タイマーにより DENY モードに遷移した際に正常に動作しない問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER009

APLGM200-20001-RC009

内容 DHCP スヌーピング機能において、グローバル設定が無効でポートの設定が有効の場合に、当該ポートでのパケットがブロックされる問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER010

APLGM200-20001-RC010

内容 Web 認証において、jump-url original オプションが正常に動作しない問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER011

APLGM200-20001-RC011

内容 DHCP スヌーピング機能において、DHCP パケットをリンクアグリゲーションのポートに折り返す問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER012

APLGM200-20001-RC012

内容 特定の SDHC カードでバックアップに失敗する問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER013

APLGM200-20001-RC013

内容 Web UI において ACL 構成ウィザードが正常に動作しない問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER001

APLGM200-20001-RC014

内容 ACL 機能やポートアクセス認証など、ACL リソースを共有する機能を複数同時に使用する際に、一度確保したリソースが no aaa new-model コマンドにより AAA モジュールを無効化するまで開放されない問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER014

APLGM200-20001-RC015

内容 Web UI において、MLD Snooping の一部設定項目が表示されない問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER003

APLGM200-20001-RC016

内容 Web 認証において overwrite オプションを指定した場合に、認証ローミングを併用しているとローミング発生時の認証ポート情報が正常に表示されない問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER015

APLGM200-20001-RC017

内容 Web UI において、システムログ設定の Buffer Log State で Default を選択した場合に、デフォルト値ではなく 4(Warning)に変更される問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER002

APLGM200-20001-RC018

内容 ポート統計情報で RX dropped Pkts が正常にカウントされない問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER016

APLGM200-20001-RC019

内容 ポートアクセス認証で認証端末が上限を超えた場合の認証失敗のログの内容に誤りがある問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER017

APLGM200-20001-RC020

内容 DHCP スヌーピングの設定変更を行った場合に MAC 認証のログアウトのログが出力される問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER018

APLGM200-20001-RC021

内容 SFP ポートに AOC トランシーバーを接続している際に、removed のログが出力する問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER019

APLGM200-20001-RC022

内容 show interfaces transceiver コマンドの表示に時間がかかる問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER020

APLGM200-20001-RC023

内容 Web UI において、認証クライアント情報で DHCP スヌーピングのクライアント情報が正常に表示されない問題を修正しました。

関連 APLGM200-20000-ER021

# APLGM200 Ver.2.00.00 リリース情報(2021年7月)

## 既知の重要な問題について

本バージョンでは、以下の重要な問題があります。

### APLGM200-20000-ER001

現象 Web UI において、ACL > ACL Configuration Wizard の ACL 構成ウィザードが正常に動作しない問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC013

### APLGM200-20000-ER002

現象 Web UI において、System > System Log > System Log Setting の Buffer Log State で Default を選択した場合に、デフォルト値ではなく 4(Warning)に変更される問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC017

### APLGM200-20000-ER003

現象 Web UI において、L2 Features > L2 Multicast Control > MLD Snooping > MLD Snooping Settings の画面から移行する MLD Snooping VLAN Setting の画面で、Unknown Data Learning および Unknown Data Expiry Time の値が設定できない問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC015

### APLGM200-20000-ER004

現象 SNMP エージェント機能で、特定の MIB 情報に SNMP でアクセスした場合に再起動する問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC003

### APLGM200-20000-ER005

現象 SNMP エージェント機能で、SNMP エージェントの待ち受けポートを 162 もしくは 520 に設定すると、装置の動作が不安定になる問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC004

APLGM200-20000-ER006

現象 copy コマンドで不正な秘密鍵ファイルを適用すると再起動する問題があります。  
対象 Ver.2.00.00  
修正 APLGM200-20001-RC005

APLGM200-20000-ER007

現象 no web-authentication ttl コマンドを使用する場合に、interface を指定せずに実行すると再起動する問題があります。  
対象 Ver.2.00.00  
修正 APLGM200-20001-RC006

APLGM200-20000-ER008

現象 Web 認証において、特定の HTTP 要求を受信すると再起動する問題があります。  
対象 Ver.2.00.00  
修正 APLGM200-20001-RC007

APLGM200-20000-ER009

現象 DHCP スヌーピング機能において、タイマーにより DENY モードに遷移した際に正常に動作しない問題があります。  
対象 Ver.2.00.00  
修正 APLGM200-20001-RC008

APLGM200-20000-ER010

現象 DHCP スヌーピング機能において、グローバル設定が無効でポートの設定が有効の場合に、当該ポートでのパケットがブロックされる問題があります。  
対象 Ver.2.00.00  
修正 APLGM200-20001-RC009

APLGM200-20000-ER011

現象 Web 認証において、jump-url original オプションが正常に動作しない問題があります。  
対象 Ver.2.00.00  
修正 APLGM200-20001-RC010

APLGM200-20000-ER012

現象 DHCP スヌーピング機能において、DHCP パケットをリンクアグリゲーションのポートに折り返す問題があります。  
対象 Ver.2.00.00  
修正 APLGM200-20001-RC011



APLGM200-20000-ER013

現象 特定の SDHC カードでバックアップに失敗する問題があります。この場合、一部のファイルの書き込みが行われません。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC012

APLGM200-20000-ER014

現象 ACL 機能やポートアクセス認証など、ACL リソースを共有する機能を複数同時に使用する際に、一度確保したリソースが no aaa new-model コマンドにより AAA モジュールを無効化するまで開放されない問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC014

APLGM200-20000-ER015

現象 Web 認証において overwrite オプションを指定した場合に、認証ローミングを併用しているとローミング発生時の認証ポート情報が正常に表示されない問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC016

APLGM200-20000-ER016

現象 ポート統計情報で RX dropped Pkts が正常にカウントされない問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC018

APLGM200-20000-ER017

現象 ポートアクセス認証で認証端末が上限を超えた場合の認証失敗のログの内容に誤りがある問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC019

APLGM200-20000-ER018

現象 DHCP スヌーピングの設定変更を行った場合に MAC 認証のログアウトのログが出力される問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC020

APLGM200-20000-ER019

現象 SFP ポートに AOC トランシーバーを接続している際に、removed のログが出力する問題  
があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC021

APLGM200-20000-ER020

現象 show interfaces transceiver コマンドの表示に時間がかかる問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC022

APLGM200-20000-ER021

現象 Web UI において、認証クライアント情報で DHCP スヌーピングのクライアント情報が  
正常に表示されない問題があります。

対象 Ver.2.00.00

修正 APLGM200-20001-RC023

ApresiaLightGM200 シリーズ Ver.2.00 リリースノート

Copyright(c) 2021 APRESIA Systems, Ltd.

2021 年 7 月 初版

2022 年 6 月 第 2 版

APRESIA Systems 株式会社  
東京都中央区築地二丁目 3 番地 4 号  
築地第一長岡ビル

<https://www.apresiasystems.co.jp/>